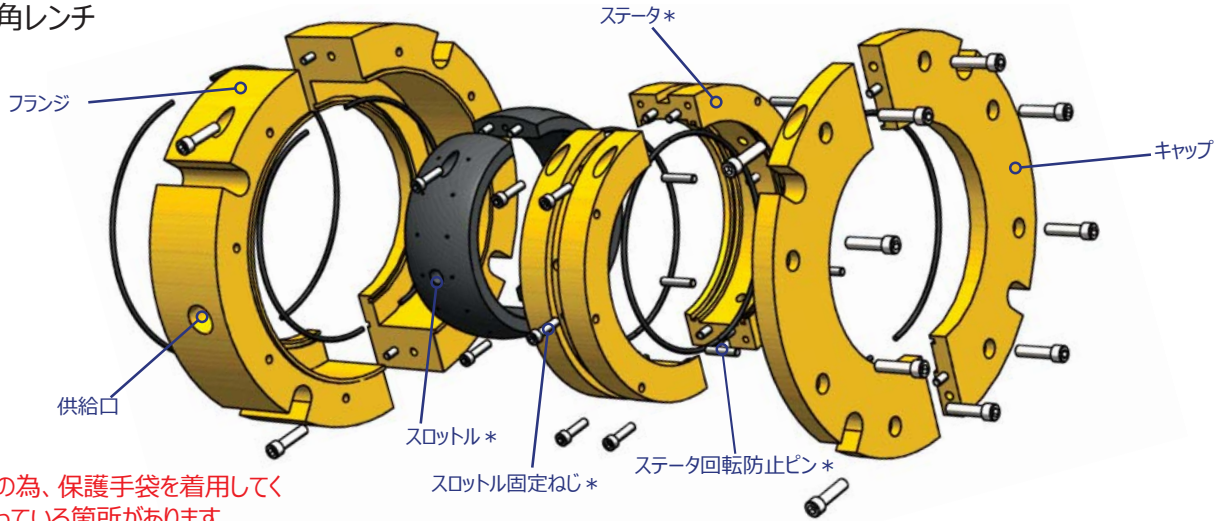


AIR MIZER® 組込手順書 (分割型)

AM SMOOTH BORE (HT, ATEX), AM FOOD GRADE (ATEX) - SPLIT
製品内訳

- (1個) エアーマイザー (AM) スムースボア 分割型シャフトシール
- (3個) 六角レンチ



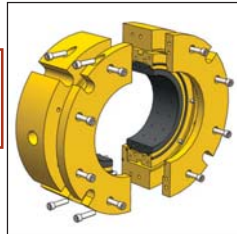
組込手順

注記：ケガ防止の為、保護手袋を着用してください。鋭利になっている箇所があります。

原文から意識し過ぎだと思えます
1- AM本体の分割:

分割面を傷つけないように注意しながら、フランジからキャップを取り外し、製品を半分に分離します。(図A)

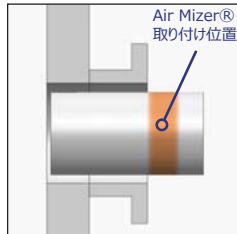
注：ドライバーなどの硬い工具で分割面をこじ開けないでください。



図A

2- 清掃:

組込み前にAMを取付ける周辺を清掃し、バリや塵埃を完全に除去してください。(図B)

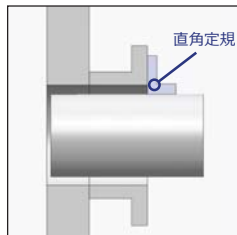


図B

3- 偏芯の確認:

直角定規 (スコヤ) などを使い、スタフリングボックス端面 (相手端面) と軸の直角度を測定します。(図 C)

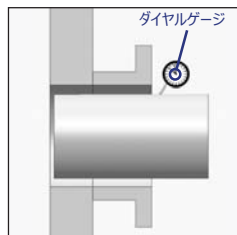
1.5度以上の偏芯している場合、組込前に必ず当社へご一報ください。



図C

4- 振れ測定:

可能ならば、ダイヤルゲージで軸の振れを測定します。これは軸の芯だし調整に有効な手段です。芯だし調整することでシール性が向上します。(図 D) 3.175mm以上の軸振れがある場合は、当社へご一報ください。



図D

5- スロットルの取付け:

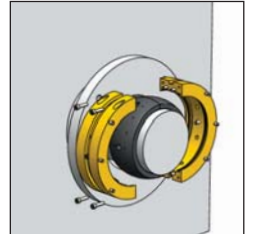
スロットルを軸に取付けます。付属のキャップねじ ノックピンで一体化します (図E)



図E

6- ステータの取付け:

ステータをスロットルの中心に合わせて配置します。ステータに取付けられたスロットル固定ねじとスロットルの穴位置を合わせてください。ステータを付属のキャップねじ ツ ンで一体化します。(図F)

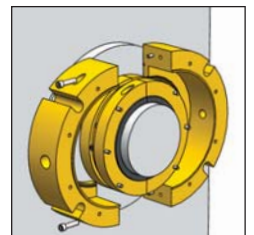


図F

7- フランジの取付け:

シーラント(RTV)を薄く、片方のフランジ分割面に塗布します。(オプション)

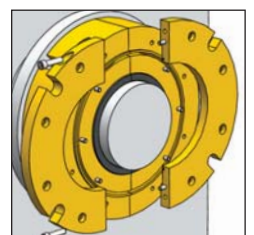
フランジをステータの中心に配置し、付属のキャップねじ ツ ンで一体化します。(図G) 必要に応じて、余分なシーラントを拭き取ってください。



図G

8- キャップの取付け:

片方のキャップの分割面に、薄くシーラント (RTV)を塗布します。(オプション) 軸を中心にキャップを設置し、付属のキャップねじ ツ ンで一体化します。(図H) 必要に応じて、余分なシーラントを拭き取ってください。



図H

(次項に続く)



INPRO/SEAL
a DOVER company

AIR MIZER® 組込手順書 (分割型)

AM SMOOTH BORE (HT, ATEX), AM FOOD GRADE (ATEX) - SPLIT

組込み手順 (続き)

9- キャップとフランジの結合:

ステータ回転防止ピンをキャップ側にあるくぼみにあわせて、キャップをフランジに取付けます。付属のキャップねじを使用して、フランジとキャップを一体化します。(図I)

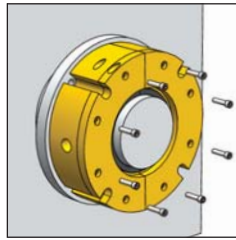


図 I

10- 機械へのAM本体の取付け:

ガスケットかシーラント (RTV) を相手面に取付/塗布します。(図J)

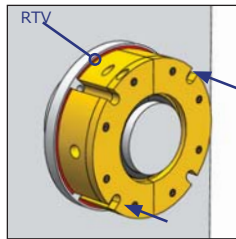


図 J

11- AMのボルト取付け:

AMを仮止めして取付けます。(図K)

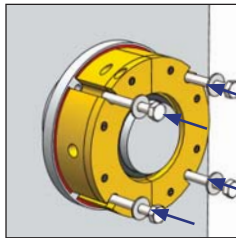


図 K

12- AMの芯出し:

AMは芯出し後に確実に固定してください。同梱されている六角レンチ3本を等分に軸とステータ間に配置し、軸とAMの芯出しを行います。(図 L と M)

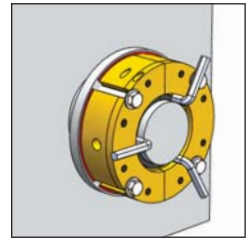


図 L

13- AMの固定:

軸とAMの芯出し後、ボルトを締結しAMを装置に確実に締結します。

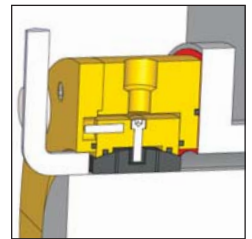


図 M

14- シールへの気体の供給:

気体供給のため1/2インチ以上の配管をAMに接続し反対側に圧力計を組込みます。(図N)

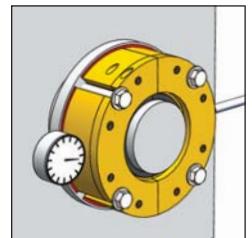


図 N

15- 供給気体の圧力調整:

容器の内圧より5-10 PSI (0.034-0.069MPa)以上の圧力で調整します。

注記 : エアーマイザーを正しくお使いいただくために、安定した気体供給と回路設計が必要です。常に気体の供給をご確認ください。

エアーマイザー 気体 (空気/ガス) 供給回路図

